

令和2年度（2020年度）版 みんなと学ぶ 小学校国語 年間指導計画作成資料 【2年】

各ページとも、表形式で示している。上部に表組みの項目を置いてあるので、それによってご覧いただきたい。

■月…目安としての配当月を示した。（ ）内には、その月の合計時数を付している。

■単元・教材名、時数、指導目標

・単元・教材名…単元番号及び単元名・教材名を示した。

・時数…単元や教材のまとまりごとの時数を示した。

例：2時間（知技①書①）…知識及び技能1時間、書くこと1時間の配分を示す。

・指導目標…単元及び教材を通して育成したい資質・能力をまとめ、目標として示した。

※学習指導要領に示した指導事項についての表示方法は以下の通り。なお、重点指導事項には下線を付している。

〔知識及び技能〕

(1)…言葉の特徴や使い方に関する事項

(2)…情報の扱い方に関する事項

(3)…我が国の言語文化に関する事項

〔思考力・表現力・判断力等〕

A…話すこと・聞くこと

B…書くこと

C…読むこと

■主な学習活動…単元及び教材の主たる学習活動を示した。傍らにある数字は、学習の順序を想定したものである。

■評価規準…学習活動に即した評価規準を以下の三つの観点で示した。指導事項の確実な育成を図るという観点から、文言については今後変更する可能性がある。

表示方法については以下の通り（言語活動例においても同様）。

【知識・技能】…「知識及び技能」の観点及び、学習指導要領や学習活動との対応

【思考・判断・表現】…「思考・判断・表現」の観点及び、学習指導要領や学習活動との対応

※冒頭には、例えば「読むことにおいて」など、領域名を明記している。

【主体的に学習に取り組む態度】…「学びに向かう力、人間性等」のうち、観点別評価を通じて見取ることができる部分である「主体的に学習に取り組む態度」の観点

※知識及び技能を獲得したり、思考力・判断力・表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている側面や、自らの学習を調整しようとする側面を一体的に見取ることが想定されている。

本資料は、令和元年（2019年）9月10日版です。

単元ごとの目標、主な学習活動、評価規準などは、今後変更することがあります。予めご承知おきください。

年間指導計画案(2年上巻)

月	単元・教材名、時数、指導目標	主な学習活動	評価規準
4月 (24)	ねぎぼうずのがくたい 1時間(読①) 教科書:2上pp.①～1 ◇詩に描かれた様子を想像し、語のまとまりや言葉のリズム・響きに気を付けて音読することができる。〈知技:(1)ア、オ、ク、C:(1)エ〉	1 「ねぎぼうずのがくたい」を音読し、受け取った印象などについて、感想やおもしろい表現について出し合う。 2 詩に描かれた様子を想像しながら、表現を工夫して音読する。 3 学習の振り返りをする。	●知識・技能 ・語のまとまりや言葉のリズムや響きを意識しながら音読している。 ・事物の内容を表す言葉の働きに気付き、詩から受け取った印象を自分なりの言葉を使って表している。 ●思考・判断・表現 ・「読むこと」において、詩に描かれた様子を、叙述をもとに具体的に想像している。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・詩に描かれた内容や言葉のリズムを楽しみながら、進んで音読しようとしている。
	ことばでつながる ことばビンゴをつくろう 2時間(話聞②) 教科書:2上pp.8～9 ◇互いの発言を認めながら話をつなげることができる。〈知技:(1)オ、A:(1)土〉	1 学習課題とゲームの手順を確認する。 2 ビンゴカードに書き入れる言葉を、ペアで話し合って決める。 3 ビンゴゲームをする。 4 学習の振り返りをする。	●知識・技能 ・身近なことを表す語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。 ●思考・判断・表現 ・「話すこと・聞くこと」において、ビンゴカードに書き入れる言葉を決めるために、互いの考えを認め合いながら話をつないでいる。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・相手の考えを認めながら、進んで話し合っている。
	1 おはなしとえからそうぞうして もう スイミー 10時間(読⑩) 教科書:2上pp.10～21 ◇場面の様子や人物の行動について具体的に想像し、感じたことをふまえて音読することができる。〈知技:(1)ア、ク、C:(1)イ、エ、カ、(2)イ〉	1 全文を読み、めあてを確認する。 2 初発の感想を交流する。 3 挿絵を並べかえることで、お話の大体を捉える。 4 場面ごとの様子や人物の行動を押さえる。 5 人物の行動の理由を想像し、様子の変化を捉える。 6 読んで感じたことをもとに音読し、感想を伝え合う。 7 学習の振り返りをする。	●知識・技能 ・感じたことを言葉で表現している。 ・場面の様子や人物の行動について、捉えたことを生かして音読している。 ●思考・判断・表現 ・「読むこと」において、お話の大体を捉え、人物の様子やその変化について具体的に想像している。 ・「読むこと」において、読んで感じ取ったことを音読発表を通して共有している。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・人物の行動や会話に注意して、進んで音読しようとしている。
	きょうをのこそう いろいろな日記をかこう 8時間(書⑧) 教科書:2上pp.22～23 ◇日常生活の中から話題を決め、いろいろなテーマに合わせて日記を書くことができる。〈知技:(1)ア、ウ、カ、B:(1)エ、ウ、(2)イ〉	1 3つの文例を読み、様々な日記の書き方を知り、学習の見通しをもつ。 2 日常生活の中から日記の題材になる出来事をノートに書き出す。 3 3つのの中から日記のテーマを選び、日記を書く。(適宜絵も描く。) ※他にも自分で考えて「〇〇日記」というテーマを設定しても良い。 4 書いた日記を友達と読み合い、良さを伝え合う。 5 学習の振り返りをする。	●知識・技能 ・経験したことを伝える言葉の働きに気付いている。 ・助詞の使い方や句読点の打ち方を理解するとともに、主語と述語との関係に気を付けて文を書いている。 ●思考・判断・表現 ・「書くこと」において、日常生活の中から話題を選び、テーマに合わせた日記の材料を集めている。 ・「書くこと」において、経験したことが伝わるように、語と語や文と文との続き方に注意して、日記を書いている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・経験したことを思い出し、テーマに沿って進んで日記を書こうとしている。
	きせつのたより(はる) 1時間(書①) 教科書:2上pp.24～25 ◇春を感じさせる言葉(動植物)に興味をもち、それらに関わる言葉を見つけたり、気付いたことを書いたりすることができる。〈知技:(1)土、B:(1)ア〉	1 教科書を見て、春を感じさせる動植物に関わる言葉を見つけたり、生活の中から春に関わる言葉を見つけたりする。 2 見つけたものや思ったことなどをカードにまとめる。	●知識・技能 ・身近なことを表す語句の量を増し、文章の中で使っている。 ●思考・判断・表現 ・「書くこと」において、経験したことから書くことを見つけ、伝えたいことを明確にしている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・進んで語句の量を増し、今までの学習を生かして、文章にしようとしている。
	ことばのいずみ かん字の画 2時間(知技②) 教科書:2上pp.26～27 ◇漢字の画や画数について理解することができる。〈知技:(1)エ〉	1 教科書p.26の課題に取り組み、漢字の画や画数について理解する。 2 p.27の解説や例示された漢字を見て、縦画と横画について知る。 3 p.27の課題に取り組んだり、これまで習った漢字を集めたりして、画数を確認合う。	●知識・技能 ・点画の書き方に注意しながら、筆順に従って漢字を書いている。 ・1・2年生に配当されている漢字を正しく読み書きしている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・進んで漢字の点画や画数を確認、今までの学習を生かして、正しく漢字を書こうとしている。

月	単元・教材名、時数、指導目標	主な学習活動	評価規準
5月 (26)	みんなにつたえよう はじめたよ、こんなこと 3時間(話聞③) 教科書:2上pp.28～29 ◇身近なことから話題を決め、話す内容や聞き手に応じて工夫して話したり、伝えたいことを集中して聞いたりすることができる。〈知技:(1)ア、イ、A:(1)エ、ウ、エ〉	1 モデル文を参考に学習課題をつかむ。 2 二年生になって新しく始めたことを思い出し、スピーチの話題を決める。 3 話したいことをノートに書き出し、スピーチの組み立てを考える。 4 表現の仕方をペアで考え、発表原稿に話す時のポイントをメモする。 5 友達の前でスピーチをし、質問したり感想を伝えたりする。 6 学習の振り返りをする。	●知識・技能 ・経験したことを伝える言葉の働きに気付いている。 ・聞き手に伝わるように、はっきりとした声で話している。 ●思考・判断・表現 ・「話すこと・聞くこと」において、日常生活の中から話題を選び、聞き手に伝わるように声の大きさや速さなどを工夫して話している。 ・「話すこと・聞くこと」において、質問や感想を考えながら、話し手が伝えたいことを落とさないように聞いている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・みんなに伝えたいことを選び、聞き手に伝わるように、進んで話そうとしている。
	ことばのきまり1 主語と述語 2時間(知技①書①) 教科書:2上pp.30～31 ◇主語と述語との適切な係り受けについて理解することができる。〈知技:(1)カ、B:(1)エ〉	1 教科書の絵を見て文を作り、文の内容がどう伝わるかについて友達と話し合う。 2 教科書の解説を読み、文の形を確認しながら、主語と述語の役割について理解する。 3 p.31下段の課題①に取り組み、友達と確かめ合う。	●知識・技能 ・文の中における主語と述語との関係に気付いている。 ・作った文を読み返し、語と語との続き方を確かめている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・進んで主語と述語との関係について理解し、今までの学習を生かして、つながりを意識した文を書こうとしている。
	2 じゅんじよを考えながらよう ほたるの一生 10時間(読⑩) 教科書:2上pp.32～39 ◇時間の順序と様子を表す言葉に着目して文章全体の内容をつかみ、考えたことを伝え合うことができる。〈知技:(1)カ、キ、(2)ア、C:(1)エ、カ、(2)ア〉	1 全文を読み、めあてを確かめる。 2 初めて知ったことやおもしろかったことを出し合う。 3 問いの文をもとに、文章全体のあらましをつかむ。 4 カレンダー形式の表に整理し、問いに対する答えを説明する。 5 読んで分かったことをもとに一文にまとめ、感想を伝え合う。 6 学習の振り返りをする。	●知識・技能 ・主語と述語との関係や敬体で書かれた文体に気付いている。 ・時間の順序と成長の様子との関わりを捉えている。 ●思考・判断・表現 ・「読むこと」において、段落ごとに主語を手がかりにして成長の様子を確かめ、時間の順序との関係から文章の大体を捉えている。 ・「読むこと」において、読んで分かったことをもとに感想を伝え合っている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・時間の順序を考えながら、進んで文章全体の内容を捉えようとしている。
	しらべて書こう しらべよう、まとめよう 生きもの の一生 8時間(書⑧) 教科書:2上pp.40～42 ◇調べた生き物の一生を分かりやすくまとめるために、成長の順序をもとに簡単な構成を考え、文章を書くことができる。〈知技:(1)ア、カ、(2)ア、(3)エ、B:(1)ア、イ、ウ、オ、(2)ア〉	1 学習課題と進め方を確かめる。 2 詳しく知りたい生き物を決め、調べて分かったことを、順序に気を付けてカードにまとめる。 3 カードの内容を、「ほたるの一生」を参考に、カレンダーに整理する。 4 生き物の成長の順序と時間の順序との関係を考えながら、文章を書く。 5 友達と書いた文章を読み合い、感想を伝え合う。 6 学習の振り返りをする。	●知識・技能 ・事柄の内容を表す言葉の働きや、主語と述語との関係に気付いている。 ・生き物が成長していく過程と時間の順序の関係を理解している。 ・図鑑などから情報を得ることで、読書に親しんでいる。 ●思考・判断・表現 ・「書くこと」において、生き物の成長の順序をもとに、時間の順序に整理して構成を考え、文章にまとめている。 ・「書くこと」において、書いた文章を友達と読み合い、間違いを正したり感想を伝えたりしている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・生き物の成長の順序を確かめながら、進んで文章を書こうとしている。
	かん字のひろば1 1時間(知技①) 教科書:2上p.43 ◇1・2年生に担当されている漢字を読み書きし、文中の使い方を理解することができる。〈知技:(1)エ〉	1 傍線の言葉に注意して、教科書の例文を読む。 2 新出漢字を書く練習をする。 3 漢字や文の間違いを正す。	●知識・技能 ・1・2年生に担当されている漢字を読み書きし、文の中で使っている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・進んで1・2年生に担当されている漢字を読み、今までの学習を生かして、文の中で使おうとしている。

月	単元・教材名、時数、指導目標	主な学習活動	評価規準
	しらべよう まとめよう ずかんをつかってまとめよう 2時間(知技①読①) 教科書:2上pp.44～45 ◇図鑑を使い、語句の意味によるまとまりを理解するとともに、必要な情報を得るための調べ方を知り、分かったことをまとめることができる。〈知技:(1)オ、(3)エ、C:(1)ウ、(2)ウ〉	1 図鑑を使った調べ方を確かめる。 2 調べる事柄を決め、図鑑を読む。 3 調べて分かったことをカードにまとめる。 4 調べてまとめることの良さを伝え合い、学習の振り返りをする。	● 知識・技能 ・図鑑の目次から、事柄が意味のまとまりによって整理されていることに気付いている。 ・読書を通して様々な知識が得られることの良さに気付いている。 ● 思考・判断・表現 ・「読むこと」において、調べたことをまとめるために必要な語や文を選び出し、分かったことをまとめている。 ● 主体的に学習に取り組む態度 ・進んで図鑑を使って調べ、新しい知識を得ることの楽しさを知ろうとしている。
6月 (25)	ことばのいずみ2 かん字のでき方 2時間(知技②) 教科書:2上pp.46～47 ◇物の形からできた漢字や意味を合わせた漢字を知り、正しく読んだり書いたりすることができる。〈知技:(1)エ〉	1 教科書を見て、漢字には物の形からできた漢字や、意味を合わせた漢字があることを確かめる。 2 例示された漢字の筆順や字形に注意して練習をしたり、それらの漢字を使って文作りをしたりする。	● 知識・技能 ・2年生に配当されている漢字(象形文字や会意文字)を読み書きしている。 ● 主体的に学習に取り組む態度 ・進んで2年生に配当されている漢字のでき方を理解し、今までの学習を生かして、漢字を読み書きしようとしている。
	文しょうの書き方・まとめ方 書き出しをくふうしよう 4時間(書④) 教科書:2上pp.48～49 ◇書き出しの表現を工夫して書き、読み手が読みたくなるような、より良い文章にすることができる。〈知技:(1)ア、オ、ク、B:(1)ウ、エ〉	1 教科書p.48を読み、①と②のどちらの書き出しが良いかを話し合う。 2 教科書p.49に例示されたア・イ・ウの文章の書き出しを、読みたくなるように書きかえる。 3 書きかえた文章を友達と読み合い、工夫したところについて感想を伝え合う。 4 会話文や心内語、オノマトペなどに着目するほか、比喩や引用など様々な書き出しの工夫の仕方を知る。 5 これまで書いた作文を見返したり、最近の出来事を題材にしたりして、書き出しを工夫した文章を書く。 6 友達と読み合い、表現の良さについて伝え合う。 7 学習の振り返りをする。	● 知識・技能 ・経験したことを伝える言葉の働きに気付き、表現方法を意識している。 ・経験したことを表す語句や表現を増やし、語彙を豊かにしている。 ・文章を声に出して読み返している。 ● 思考・判断・表現 ・「書くこと」において、文と文との続き方に注意しながら、書き出しなどの表現を工夫している。 ・「書くこと」において、文章を読み合い、自分の文章の表現の良いところを見つけている。 ● 主体的に学習に取り組む態度 ・読み手が読みたくなるように、進んで表現を工夫して文章を書こうとしている。
	ことばを聞きとろう たからさがしにちょうせん 3時間(話聞③) 教科書:2上pp.50～51 ◇宝物を見つけるために、必要な情報を落とさずに聞くことができる。〈知技:(1)ア、A:(1)エ〉	1 宝探しのやり方を確認する。 2 先生が出すヒントを聞いて、グループで宝探しをする。 3 宝物を見つけることができたか、確かめる。 4 ペアになって、宝探しをする。 5 宝物を見つけることができたか、確かめる。 6 学習の振り返りをする。	● 知識・技能 ・物事の内容を表す言葉の働きに気付いている。 ● 思考・判断・表現 ・「話すこと・聞くこと」において、自分にとって大事なことを、落とさずに聞いている。 ● 主体的に学習に取り組む態度 ・大事なことが何かを考えながら、進んで必要な情報を聞き取ろうとしている。
	3 ずや ひょうに して くらべて 読もう たこのすみ いかのすみ 6時間(読⑥) 教科書:2上pp.52～57 ◇事柄同士の中から同じところや違うところを比べて考えるとともに、文章の中の大事な文や語を捉え、分かったことを説明し合うことができる。〈知技:(1)ア、(2)エ、C:(1)ウ、カ、(2)ア〉	1 全文を読み、めあてを確かめる。 2 おもしろかったことなど、感想を交流する。 3 問いの文と答えを手がかりに、全文のあらましをつかむ。 4 事例を表にまとめ、共通点と相違点を確かめる。 5 それぞれの相違点について、図を使って理由を説明し合う。 6 比べて分かったことを説明し合う。 7 学習の振り返りをする。	● 知識・技能 ・事柄同士の共通点や相違点を捉え、それらを説明するための言葉を考えている。 ● 思考・判断・表現 ・「読むこと」において、それぞれの事例で説明されている大事な語や文を選び出し、表にまとめることで違いや関係性を捉えている。 ・「読むこと」において、読んで分かったことを説明し合い、感想を伝え合っている。 ● 主体的に学習に取り組む態度 ・事柄同士の関係性について、進んで考えようとしている。
	きせつのはより(なつ) 1時間(書①) 教科書:2上pp.58～59 ◇夏を感じさせる言葉(動植物)に興味をもち、それらに関わる言葉を見つたり、気付いたことを書いたりすることができる。〈知技:(1)エ、B:(1)ア〉	1 教科書を見て、夏を感じさせる動植物に関わる言葉を見つたり、生活の中から夏に関わる言葉を見つたりする。 2 見つけたものや思ったことなどをカードにまとめる。	● 知識・技能 ・身近なことを表す語句の量を増し、文章の中で使っている。 ● 思考・判断・表現 ・「書くこと」において、経験したことから書くことを見つけ、伝えたいことを明確にしている。 ● 主体的に学習に取り組む態度 ・進んで語句の量を増し、今までの学習を生かして、文章にしようとしている。

月	単元・教材名、時数、指導目標	主な学習活動	評価規準
	ことばのいずみ3 音やようすをあらわすことば 2時間(知技②) 教科書:2上pp.60～61 ◇音や様子を表す言葉について知り、言葉への興味を広げることができる。〈知技:(1)エ、ウ〉	1 教科書の絵から、どんな音が聞こえてくるかを想像し、友達と出し合う。 2 擬声語を使った文を作り、友達と確かめ合う。 3 絵の中の様子がどんな音で表すことができるかを考え、友達と出し合う。 4 擬態語を使った文を作り、友達と確かめ合う。	●知識・技能 ・言葉には、事物の内容を表す働きがあることに気付いている。 ・片仮名で表記する擬声語と片仮名で表記する擬態語について知り、文の中で使っている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・進んで擬声語や擬態語について理解し、今までの学習を生かして、話や文の中で使おうとしている。
	ことばをうけとめよう どう言えはいかな 2時間(話聞②) 教科書:2上pp.62～63 ◇言葉による伝わり方を意識して自分のことや意思などを話し、相手とのより良い関係の築き方を考えることができる。〈知技:(1)ア、A:(1)土〉	1 例示された文章をもとに、役割音読をする。 2 言葉や言い方による伝わり方を確かめ、どのように伝えたら相手の気分を損なわず良い会話になるかを話し合う。 3 教科書に例示された三つの話題について、言い方や伝わり方を確かめながら話し合う。 4 言葉以外の表情や態度を含め、話すときの伝わり方について振り返りをする。	●知識・技能 ・経験したことや気持ちを伝える言葉の働きに気付いている。 ●思考・判断・表現 ・「話すこと・聞くこと」において、話す相手を意識して話し方や表情などを考えながら話している。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・言葉の性質や人と話すときの話し方を意識して、進んで話そうとしている。
	文じょうの書き方・まとめ方 げんこうようしのつかい方 2時間(書②) 教科書:2上pp.64～65 ◇原稿用紙の使い方や表記の仕方を知り、間違いを正すことができる。〈知技:(1)ウ、カ、B:(1)エ〉	1 例示された文を読み、原稿用紙の適切な使い方や推敲の仕方を知る。 2 これまでに原稿用紙に書いた作文を読み返し、間違いを正す。 3 学習の振り返りをする。	●知識・技能 ・助詞やかぎ(「」)の使い方、句読点の打ち方を理解するとともに、文の中における主語と述語との関係に気付いている。 ●思考・判断・表現 ・「書くこと」において、原稿用紙に書いた文章を読み直し、間違いを正している。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・原稿用紙の使い方や推敲の仕方を理解し、進んで間違いを正そうとしている。
	ことばであそぼう 2時間(知技②) 教科書:2上p.66 ◇「いろはうた」の音読を通して、日本の言語文化に親しむことができる。〈知技:(3)イ〉	1 「いろはうた」を音読し、かな四十七文字で作られた歌であることを知る。 2 言葉の響きやリズムを味わいながら、区切りを考えて音読する。 3 「いろは順」の形で、生活の中に残っている例や、「あ」「ゐ」が使われている看板の例などを探し、出し合う。	●知識・技能 ・言葉遊びを通して、日本の言語文化に親しんだり言葉のリズムを楽しんだりしている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・進んで日本の言語文化に触れ、言葉のリズムを味わいながら音読しようとしている。
	かん字のひろば2 1時間(知技①) 教科書:2上p.67 ◇1年生に担当されている漢字を読み書きし、文中の使い方を理解することができる。〈知技:(1)エ〉	1 傍線の言葉に注意して、教科書の例文を読む。 2 新出漢字を書く練習をする。 3 漢字や文の間違いを正す。	●知識・技能 ・1年生に担当されている漢字を読み書きし、文の中で使っている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・進んで1年生に担当されている漢字を読み、今までの学習を生かして、文の中で使おうとしている。
7月 (23)	4 ようすがわかるように書こう ふだんのできごとをしようかいし よう 12時間(書⑫) 教科書:2上pp.68～71 ◇普段の出来事の中から話題を選び、その様子がよく伝わるように工夫して書くことができる。〈知技:(1)ア、ウ、(2)ア、B:(1)ア、イ、ウ、(2)ア〉	1 学習課題と進め方を確かめる。 2 「たねカード」の中から書きたいことを決める。 3 選んだ出来事をよく思い出し、したこと順序に整理し、その時思ったことを書き出す。 4 表をもとにその時の様子が伝わるよう考えて、原稿用紙に文章を書く。 5 文章を読み返し、間違いを正す。 6 書いた文章を友達と読み合い、感想を伝え合う。 7 学習の振り返りをする。	●知識・技能 ・経験したことを伝える言葉の働きに気付いている。 ・句読点の打ち方やかぎ(「」)の使い方など、適切な表記について理解し、正しく使っている。 ・出来事を時間の順序に沿って整理している。 ●思考・判断・表現 ・「書くこと」において、経験した出来事をよく思い出し、書きたいことを明確にしている。 ・「書くこと」において、出来事を事柄の順序に沿って整理し、その時の様子がよく伝わるように、「したこと」と「思ったこと」のまとまりを考えながら文章を書いている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・普段の出来事を、その様子が伝わるように構成や表現を工夫しようとしている。
	ことばをつないで文を作ろう1 1時間(書①) 教科書:2上p.72 ◇1年生に担当されている漢字を使った文を書き、読み返して文を整えることができる。〈知技:(1)エ、B:(1)エ〉	1 教科書の絵を見て様子を想像し、説明し合う。 2 提示された漢字の読み方と書き方を確かめる。 3 提示された漢字を使い、課題に合った文を作る。 4 友達と読み合い、助詞の使い方や句読点の打ち方、漢字が正しく使われているかななどを確かめ合う。	●知識・技能 ・1年生で学んだ漢字を正しく使って、文を作っている。 ●思考・判断・表現 ・「書くこと」において、文を読み返す習慣を付けるとともに、間違いを正したり、語と語との続き方を確かめたりしている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・進んで提示された漢字を使い、今までの学習を生かして、文を作ろうとしている。

月	単元・教材名、時数、指導目標	主な学習活動	評価規準
	読書にしよう お話クイズ大会をしよう 山のとしょかん 読書のへや 10時間(知技⑤読⑤) 教科書:2上pp.73～89 ◇物語を楽しんで読み、クイズ作りを通して気付いたことや想像したことを交流し、読書に親しむことができる。〈知技:(1)ア、(3)エ、C:(1)イ、エ、カ〉	1 活動の見通しをもち、全文を読む。 2 叙述をもとに設定や出来事、人物の様子について捉える。 3 人物の言動の理由を、場面の様子と結び付けて想像する。 4 人物像やお話の展開、ユーモア、表現など様々な観点から気付いたことを出し合う。 5 学習の振り返りをし、興味のある本を読む。	●知識・技能 ・読んで気付いたことをクイズにするために、自分の言葉で表している。 ・クイズ形式で読みの違いを交流することで、読書に親しんでいる。 ●思考・判断・表現 ・「読むこと」において、人物の行動や出来事をもとにお話の大体を捉え、場面の様子を具体的に想像している。 ・「読むこと」において、読みの違いを交流し、読むことのおもしろさを分かち合っている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・読書に興味をもち、読むことのおもしろさを知ること、これからの読書生活につなげようとしている。
9月 (25)	しをあじわおう たべもの いろんなおとのあめ 2時間(読②) 教科書:2上pp.90～93 ◇言葉の響きやリズムを楽しみながら音読し、詩に描かれた様子を想像して自分の経験と結び付けて詩を味わうことができる。〈知技:(1)ア、ク、C:(1)エ、オ、カ〉	1 「たべもの」の様子を想像し、擬態語などの表現を楽しみながら音読する。 2 「いろんなおとのあめ」の様子を想像し、擬声語や繰り返し、韻などの表現を楽しみながら音読する。 3 おもしろい表現を考え、自分ならどのような擬声語や擬態語を使うか、身の回りの物事や経験をもとに出し合う。 4 学習の振り返りをする。	●知識・技能 ・様子や耳で聞く音をオノマトペで表現することに気付き、自分が感じたことを別の言葉で表現している。 ・繰り返しや擬態語の音の響きを楽しみながら音読している。 ●思考・判断・表現 ・「読むこと」において、詩に描かれた様子を想像し、経験と結び付けて感想をもち、感じ方を認め合っている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・おもしろい表現に気付き、進んで詩に描かれた世界を味わおうとしている。
	ことばのきまり2 くわしくあらわすことば・さしめ すことば 2時間(知技②) 教科書:2上pp.94～95 ◇連体修飾語(形容詞)や指示語の働きを理解し、適切に使うことができる。〈知技:(1)ア〉	1 教科書p.94(1)①②の課題に取り組み、考えたことを友達と出し合い、連体修飾語(形容詞)の働きについて知る。 2 教科書p.95(2)①の課題に取り組み、考えたことを友達と出し合い、指示語の働きについて知る。 3 連体修飾語や指示語を使った文を作り、友達と確かめ合う。	●知識・技能 ・言葉には、事物の内容を表す働きがあることに気付いている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・進んで連体修飾語や指示語の働きを知り、課題に沿って、文の中で適切に使おうとしている。
	5 せつ明のじゅんじょを考えて 読もう 食べるのは、どこ 10時間(読⑩) 教科書:2上pp.96～103 ◇事柄の順序を考えながら内容の大体を捉え、読んで分かったことを伝え合うことができる。〈知技:(2)ア、C:(1)エ、カ、(2)ア〉	1 全文を読み、めあてを確かめる。 2 知っていることや初めて知ったことを出し合う。 3 文章全体のあらましや、事例を捉える。 4 事柄の順序を確かめ、図に書き入れる。 5 述べられた順序について、その理由を考える。 6 事柄同士の共通点や相違点について考え、感想を出し合う。 7 学習の振り返りをする。	●知識・技能 ・事柄の順序の関係や事柄同士の相違点などについて理解している。 ●思考・判断・表現 ・「読むこと」において、事柄の順序を追いながら文章の大体をつかみ、述べられる順序のわけや気付いたことなどを伝え合うことができる。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・進んで順序を意識しながら、文章の述べ方を確かめようとしている。
	6 くらべて書こう どこをくらべる? 11時間(知技①書⑩) 教科書:2上pp.104～109 ◇二つのものを比べ、同じところと違うところを見つけ、それぞれを整理して文章にまとめることができる。〈知技:(1)ア、ウ、カ、(2)ア、B:(1)エ、エ、(2)ア〉	1 学習課題と進め方を確かめる。 2 身の回りから、似ているけれど違うものを出し合う。 3 出し合ったものから、比べるものを決める。 4 二つのものについて、比べて分かったことを観点ごとに分けてカードに書く。 5 カードをもとに同じところと違うところを考え、表に整理する。 6 p.107の文例を参考に組み立てを考え、分かったことを説明する文章を書く。 7 文章を読み返し、分かりにくいところはないか、確かめる。	●知識・技能 ・比べて分かったことを表す言葉の働きに気付いている。 ・句読点の打ち方や助詞の使い方を理解し、主語と述語との関係に注意しながら、横書きの文章を書いている。 ・二つのものを比べ、共通点や相違点などの関係を理解している。 ●思考・判断・表現 ・「書くこと」において、二つのものの違いがよく分かるように、比べた観点をもとに内容のまとまりを明らかにし、書き表す順序を考えている。 ・「書くこと」において、書いた文章を友達と読み合い、間違いを正したり、分かりやすく書き直したりしている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・二つのものの違いがよく分かるように、内容のまとまりや順序を考え、進んで文章にまとめようとしている。

月	単元・教材名, 時数, 指導目標	主な学習活動	評価規準
10月 (9)	ことばのいずみ4 声に出してたしかめよう 2時間(知技②) 教科書:2上pp.110～111 ◇音節と文字との関係や、アクセントによる言葉の意味の違いを理解することができる。〈知技:(1)イ〉	- 教科書p.110の解説を読んで、音節と文字との関係について理解し、課題①に取り組む。 - p.111の解説を読んでアクセントによる言葉の意味の違いを知り、p.111の課題①に取り組む。 - 身の回りから、アクセントによって意味が変わる言葉を見つけ、出し合う。	●知識・技能 - 音節と文字との関係、アクセントによる語の意味の違いなどに気付き、拍や発音に注意して話している。 ●主体的に学習に取り組む態度 - 進んで音節やアクセントについて理解し、学習課題に沿って、正しく発音しようとしている。
	むかしものがたりをたのしもう ヤマタノオロチ 6時間(知技③読③) 教科書:2上pp.112～119 ◇神話などの読み聞かせを聞いたり自分で読んだりして、おもしろかったところを伝え合うことができる。〈知技:(3)ア, C:(1)イ, エ, (2)イ〉	- 知っている昔話や神話について出し合い、神話に興味をもつ。 - 題名からどんなお話なのか、ストーリーを想像する。 - 教材文の読み聞かせを聞く。 - おもしろかったところや、誰が出てきたか、どんな出来事が起こったかなど、気付いたことを出し合う。 - 大蛇や竜が出てくる他のお話や、興味をもった神話、地域の伝承の本を選び、読み聞かせを聞いたり自分で読んだりする。 - お話を聞いたり読んだりしたことの中からおもしろかったことを発表する。 - 学習の振り返りをする。	●知識・技能 - 神話や伝承の話を聞いたり読んだりして、言語文化に親しんでいる。 ●思考・判断・表現 「読むこと」において、場面の様子や人物の行動を具体的に想像しながら、お話の内容の大体を捉えている。 ●主体的に学習に取り組む態度 - 神話や伝承に興味をもち、おもしろかったところを進んで発表しようとしている。
	ことばをつないで文を作ろう2 1時間(書①) 教科書:2上p.120 ◇1年生に担当されている漢字を使った文を書き、読み返して文を整えることができる。〈知技:(1)エ, B:(1)エ〉	- 教科書の絵を見て様子を想像し、説明し合う。 - 提示された漢字の読み方と書き方を確かめる。 - 提示された漢字を使い、課題に合った文を作る。 - 友達と読み合い、助詞の使い方や句読点の打ち方、漢字が正しく使われているかなどを確かめ合う。	●知識・技能 1年生で学んだ漢字を正しく使って、文を作っている。 ●思考・判断・表現 「書くこと」において、文を読み返す習慣を付けるとともに、間違いを正したり、語と語との続き方を確かめたりしている。 ●主体的に学習に取り組む態度 - 進んで提示された漢字を使い、今までの学習を生かして、文を作ろうとしている。

年間指導計画案(2年下巻)

月	単元・教材名、時数、指導目標	主な学習活動	評価規準
10月 (21)	いちばんぼし 1時間(読①) 教科書:2下pp.①～1 ◇詩に描かれた様子を想像し、語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読することができる。〈知技:(1)ア、2、C:(1)エ〉	1 「いちばんぼし」を音読し、場面の様子や受け取った印象などについて、感想やおもしろい表現を出し合う。 2 擬人法や視点の転換などの表現を楽しみ、詩に描かれた様子を想像しながら、工夫して音読する。 3 学習の振り返りをする。	● 知識・技能 ・語のまとまりや言葉の響きを意識しながら音読している。 ・事物の内容を表す言葉の働きに気付き、詩から受け取った印象を自分なりの言葉を使って表している。 ● 思考・判断・表現 ・「読むこと」において、詩に描かれた様子を、叙述をもとに具体的に想像している。 ● 主体的に学習に取り組む態度 ・詩に描かれた内容や言葉の響きを楽しみながら、進んで音読しようとしている。
	1 作り方をたしかめながら読もう とべとべ回れ 6時間(読⑥) 教科書:2下pp.6～11 ◇説明の順序を考えながら読み、分かりやすく説明するための書き表し方を捉えることができる。〈知技:(1)ア、(2)ア、C:(1)ア、ウ、カ〉	1 全文を読み、めあてを確かめる。 2 教材文を三つのまとまりに分け、それぞれの役割を考える。 3 順序を分かりやすく表すための、接続語の働きを知る。 4 箇条書きやナンバリングにより、まとまりや順序などの情報が分かりやすく整理されていることを知る。 5 紙のどんぼを作り、線を引いて気を付けて読んだところや書き込んだりしたことをもとに、気付いたことを友達と伝え合う。 6 学習の振り返りをする。	● 知識・技能 ・分かりやすく説明するための言葉の働きや、まとまり・順序などの観点にもとづいて情報を整理するための方法に気付いている。 ● 思考・判断・表現 ・「読むこと」において、手順や事柄の順序などについて、絵と文章を関連させて捉えている。 ・「読むこと」において、分かりやすく説明するための書き方の工夫について伝え合っている。 ● 主体的に学習に取り組む態度 ・分かりやすく説明するために、どのように書かれているのかを、進んで考えようとしている。
	しらべて書こう 作ってあそぼう 10時間(書⑩) 教科書:2下pp.12～15 ◇内容のまとまりや手順を考えて、おもちゃの作り方を説明する文章を書くことができる。〈知技:(1)ア、(2)ア、(3)エ、B:(1)イ、ウ、オ〉	1 学習課題と進め方を確かめる。 2 日常生活や、生活科・図画工作の授業などを思い出し、知っている手作りおもちゃの作り方について出し合う。 3 図鑑などを参考に、作り方を説明するためのおもちゃを選び、用意する材料や道具をカードに書き出す。 4 おもちゃの作り方の例を参考に、作業のまとまりごとにカードに書く。 5 作例を参考に、説明の順序を考えながら文章を書く。 6 作り方を説明した文章を友達と交換し、実際におもちゃを作って遊ぶ。 7 分かりやすい文章だったかどうか、友達と確かめ合う。 8 学習の振り返りをする。	● 知識・技能 ・事物の内容を表す言葉の働きに気付いている。 ・おもちゃの作り方の手順など、事柄の順序の関係を理解している。 ・おもちゃの作り方を図鑑などで調べ、読書に親しんでいる。 ● 思考・判断・表現 ・「書くこと」において、作り方が分かりやすく伝わるよう、内容のまとまりを考え、手順に沿って書いている。 ・「書くこと」において、友達と読み合い、実際に作って確かめながら感想を伝え合っている。 ● 主体的に学習に取り組む態度 ・おもちゃの作り方を分かりやすく説明するために、進んで文章を書こうとしている。
	きせつのたより(あき) 1時間(書①) 教科書:2下pp.16～17 ◇秋を感じさせる言葉(動植物)に興味をもち、それらに関わる言葉を見つけたり、気付いたことを書いたりすることができる。〈知技:(1)エ、B:(1)ア〉	1 教科書を見て、秋を感じさせる動植物に関わる言葉を見つけたり、生活の中から秋に関わる言葉を見つけたりする。 2 見つけたものや思ったことなどをカードにまとめる。	● 知識・技能 ・身近なことを表す語句の量を増し、文章の中で使っている。 ● 思考・判断・表現 ・「書くこと」において、経験したことから書くことを見つけ、伝えたいことを明確にしている。 ● 主体的に学習に取り組む態度 ・進んで語句の量を増し、今までの学習を生かして、文章にしようとしている。
	みんなにつたえよう がんばってるよ、こんなこと 3時間(話③) 教科書:2下pp.18～19 ◇身近なことから話題を決め、話す内容や聞き手に応じて工夫して話したり、自分が聞きたいことを集中して聞いたりすることができる。〈知技:(1)ア、イ、A:(1)ア、ウ、エ〉	1 モデル文を参考にして、学習課題をつかむ。 2 自分が頑張っていることについて思い出し、スピーチの話題を決める。 3 スピーチの組み立てを考え、実物や絵・写真など、話しながら示すものを決める。 4 表現の仕方やショー・アンド・テル方式による伝え方を意識して話す。 5 友達のスピーチについて質問したり、感想を伝えたりする。 6 学習の振り返りをする。	● 知識・技能 ・自分が経験したことを表す言葉の働きに気付いている。 ・伝えたいことに応じて、発音やアクセントなどに注意して話している。 ● 思考・判断・表現 ・「話すこと・聞くこと」において、日常生活の中から話題を選び、伝えたいことや聞き手を意識して、表現を工夫して話している。 ・「話すこと・聞くこと」において、質問や感想を考えながら、自分が聞きたいことを集中して聞いている。 ● 主体的に学習に取り組む態度 ・みんなに伝えたいことを選び、聞き手に伝わるよう、進んで話し方を工夫しようとしている。

月	単元・教材名、時数、指導目標	主な学習活動	評価規準
11月 (31)	2 したことのわけをそうぞうして 読もう きつねのおきやくさま 10時間(読⑩) 教科書:2下pp.20～31 ◇場面の様子や人物の行動をもとに具体的に想像しながら読み、感想をもつことができる。〈知技:(1)カ、ク、(2)ア、C:(1)イ、エ、オ、カ〉	1 全文を読み、めあてを確かめる。 2 初発の感想を交流する。 3 場面の様子と登場人物の出てきた順序を確かめ、全体のあらましをつかむ。 4 きつねの行動について、そのわけを想像する。 5 ひよこたちの視点に立って、気持ちとそのわけを想像する。 6 読んだ感想をまとめ、それをもとに伝え合い、いちばん心に残ったところを音読する。 7 学習の振り返りをする。	●知識・技能 ・それぞれの人物の行動について、主述に注意して読み、理解したことをふまえて音読している。 ・人物の出てきた順序を確かめ、場面の様子と関わらせて捉えている。 ●思考・判断・表現 ・「読むこと」において、それぞれの場面の様子をもとにお話の大体を捉え、登場人物の行動から気持ちの変化とそのわけを想像し、感想を伝え合っている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・場面の様子や人物の行動をもとに、進んで想像して読もうとしている。
	文しょうの書き方・まとめ方 組み立てを考えよう 2時間(書②) 教科書:2下pp.32～33 ◇分かりやすい文章になるように、まとめや組み立てを考えながら文章を書いている。〈知技:(1)カ、B:(1)ク、エ〉	1 例示された文章を読み、「はじめ・中・終わり」のどこに当てはまるかを出し合う。 2 「中」のまとめの順序のわけを考える。 3 図鑑などから題材を決め、内容のまとめや組み立てに気を付けて文章を書く。 4 友達と読み合い、組み立てを考えることの良さについて伝え合う。 5 学習の振り返りをする。	●知識・技能 ・主語と述語の適切な係り受けを意識している。 ●思考・判断・表現 ・「書くこと」において、内容のまとめを明確にし、組み立てを考えながら、文と文との続き方に注意して文章を書いている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・まとめや組み立てに注意しながら、進んで文章を書いている。
	ことばのきまり1 文のおしまいのひょうげん 2時間(知技②) 教科書:2下pp.34～35 ◇文末の表現によって、意味や様子、丁寧さの違いを表せることに気付くことができる。〈知技:(1)エ、キ〉	1 教科書p.34を読み、打ち消しによる文末の表現によって意味が変わることを知る。 2 p.35上段の例文を読み、文末に別の言葉を添えることによって、様子を詳しく表せることを知る。 3 p.35下段の例文を読み、丁寧な言葉と普通の言葉の違いを知る。 4 p.35の課題に取り組み、打ち消し表現、様子の違いを表す表現、敬語を使って書きかえたそれぞれの文を書いて確かめ合う。	●知識・技能 ・言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付いている。 ・丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気付いている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・進んで文末表現の違いに着目し、今までの学習を生かして、話や文の中で適切に使用している。
	ことばであそぼう1 1時間(知技①) 教科書:2下p.36 ◇長く親しまれている折句、回文、早口言葉などの言葉遊びを通して、日本語の豊かさに気付くことができる。〈知技:(3)イ〉	1 教科書p.36上段の例文を読み、折句を知る。 2 p.36下段の例文を読み、回文を知る。 3 自分で考えた折句や回文を出し合う。 4 p.36下段の早口言葉を、一息で言えるよう練習し、発表し合う。	●知識・技能 ・長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気付いている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・積極的に言葉の文化に親しみ、課題に沿って言葉遊びをしようとしている。
	ことばをつないで文を作ろう1 1時間(書①) 教科書:2下p.37 ◇1年生に担当されている漢字を使った文を書き、読み返して文を整えることができる。〈知技:(1)エ、B:(1)エ〉	1 教科書の絵を見て様子を想像し、説明し合う。 2 提示された漢字の読み方と書き方を確かめる。 3 提示された漢字を使い、課題に合った文を作る。 4 友達と読み合い、助詞の使い方や句読点の打ち方、漢字が正しく使われているかなどを確かめ合う。	●知識・技能 ・1年生で学んだ漢字を正しく使って、文を作っている。 ●思考・判断・表現 ・「書くこと」において、文を読み返す習慣を付けるとともに、間違いを正したり、語と語との続き方を確かめたりしている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・進んで提示された漢字を使い、今までの学習を生かして、文を作ろうとしている。
	3 考えたものをはっぴょうしよう こんなものがほしいなあ 12時間(話聞⑫) 教科書:2下pp.38～43 ◇聞き手が分かるように話す事柄の順序を考えて話したり、友達の話の大事なところを聞き落とさないよう気を付けて聞いたりすることができる。〈知技:(1)ア、キ、(2)ア、A:(1)ア、イ、エ、(2)ア〉	1 学習課題とめあてを確かめ、見通しをもつ。 2 自分が欲しいと思うものについて出し合う。 3 欲しいものの絵を描き、特徴が分かるような名前を付ける。 4 欲しいものの形や大きさ、働きやその良さ、使い方、欲しいと思ったわけなどを、友達と質問し合いながら発表メモにまとめる。 5 発表メモをもとに、分かりやすい発表にするためにどのようなことに気を付ければ良いか考えながら、話を組み立てている。 6 pp.42～43を参考にして、発表内容を整理し、発表の練習をする。 7 発表会を開き、友達のを発表を聞いて、質問や感想など話し方の良かった点について伝え合う。 8 学習の振り返りをし、発表するときのポイントを確かめる。	●知識・技能 ・事物の働きなどを表す言葉の働きに気付くとともに、丁寧な言葉を使って話している。 ・事柄の順序の関係を理解し、発表内容を整理している。 ●思考・判断・表現 ・「話すこと・聞くこと」において、身近なところから想像して説明することを考え、まとめている。 ・「話すこと・聞くこと」において、聞き手に分かりやすく伝わるよう、話の組み立てを考えて発表している。 ・「話すこと・聞くこと」において、友達の話を開き、質問したり、感想を述べたりしている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・聞き手が分かるように進んで話したり、友達の考えを聞いたりしようとしている。

月	単元・教材名, 時数, 指導目標	主な学習活動	評価規準
12月 (28)	4 一日のながれを読もう 水ぞくかんのいいくいん 10時間(読⑩) 教科書: 2下pp.44～51 ◇時間の順序を考えながら仕事の内容とそのわけ, 思いなどを読み取り, 自分の経験と結び付けて感想を伝え合うことができる。〈知技: (1)ア, キ, ク, (2)エ, C: (1)ア, ウ, カ, (2)ア〉	1 全文を読み, めあてを確かめる。 2 初めて知ったことや疑問などを出し合う。 3 話題提示の文を手がかりに, 二つの仕事内容について意識をもつ。 4 時間の順序に沿って, 仕事内容を表にまとめる。 5 まとめた表をもとに, 仕事内容を整理して考える。 6 ある日の出来事とその思いについて考える。 7 「終わり」のまとまりから筆者の意見を捉え, 働くことの価値や意味にふれる。 8 自分の知識や経験と比べ, 考えたことなどを伝え合う。 9 学習の振り返りをする。	●知識・技能 ・経験したことを伝える言葉の働きや敬体で書かれた文章に注意して読み, 語のまとまりを意識して音読している。 ・時間の順序と仕事内容との関係や, 仕事内容における共通点などについて理解している。 ●思考・判断・表現 ・「読むこと」において, 時間の順序を考えながら内容の大体を捉え, 仕事の内容を精査するために必要な語や文を選び出している。 ・「読むこと」において, 読んで分かったことなどを伝え合い, 互いの考え方を認め合っている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・時間の順序を考えながら, 文章を詳しく読むために, 進んで大切な語や文を選び出そうとしている。
	ゆたかにひょうげんしよう したことを生き生きと 6時間(書⑥) 教科書: 2下pp.52～53 ◇身近な生活の中で経験したことを振り返って題材を決め, 音や様子を表す言葉を使って, 短い詩を書くことができる。〈知技: (1)ア, オ, B: (1)ア, ㊦〉	1 モデルの詩を読み, オノマトペなどによる表現の効果について出し合う。 2 身近な生活の中で経験したことを思い出し, 詩に書くことを決める。 3 思い出したことを整理して詩に書く。 4 書いたものを声に出して読み, より良い詩になるように書き直す。 5 友達と読み合い, 感想を伝え合う。 6 学習の振り返りをする。	●知識・技能 ・経験したことやその様子を表す言葉の働きに気がついている。 ・多様なオノマトペを知り, 語彙を豊かにしている。 ●思考・判断・表現 ・「書くこと」において, 身近な生活の中で経験したことから話題を決め, その状況がよく伝わる表現を工夫して詩を書いている。 ・「書くこと」において, 書いた詩を友達と読み合い, 自分の表現の良いところを見つけたりしている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・経験したことをもとに, 音や様子を表す言葉を進んで使い, 詩に書こうとしている。
	5 場めんのようすと人ぶつ したことを読もう かさこじぞう 10時間(読⑩) 教科書: 2下pp.54～67 ◇場面の様子について人物の行動をもとに具体的に想像しながらお話の内容の大体をつかみ, 自分の経験と結び付けて感想をまとめることができる。〈知技: (2)ア, (3)ア, C: (1)㊦, エ, オ〉	1 全文を読み, めあてを確かめる。 2 今までに読んだ昔話を思い出して, 共通点を交流する。 3 挿絵を手がかりに, お話のすじとそれぞれの場面の様子を捉える。 4 人物の行動を具体的に想像し, 場面の様子との結び付きについて考える。 5 読んで理解したことをもとに, 選んだ課題に取り組み, 感想をまとめる。 6 学習の振り返りをする。	●知識・技能 ・昔話を読み合い, 語りの口調や言い回しなどを楽しみ, 伝統的な言語文化に親しんでいる。 ・挿絵を手がかりに, 出来事の順序に沿ってお話のすじが成り立っていることを理解している。 ●思考・判断・表現 ・「読むこと」において, お話の内容の大体を捉え, 場面の様子について人物の行動を中心に具体的に想像し, 経験と結び付けて感想を伝え合っている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・場面の様子を想像しながら, 進んで昔話を読もうとしている。
	かん字の広場 1時間(知技①) 教科書: 2下p.68 ◇1・2年生に配当されている漢字を読み書きし, 文中の使い方を理解することができる。〈知技: (1)㊦〉	1 傍線の言葉に注意して, 教科書の例文を読む。 2 新出漢字を書く練習をする。 3 漢字や文の間違いを正す。	●知識・技能 ・1・2年生に配当されている漢字を読み書きし, 文の中で使っている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・進んで1・2年生に配当されている漢字を読み, 今までの学習を生かして, 文の中で使おうとしている。
	ことばをつないで文を作ろう2 1時間(書①) 教科書: 2下p.69 ◇1年生に配当されている漢字を使った文を書き, 読み返して文を整えることができる。〈知技: (1)㊦, B: (1)エ〉	1 教科書の絵を見て様子を想像し, 説明し合う。 2 提示された漢字の読み方と書き方を確かめる。 3 提示された漢字を使い, 課題に合った文を作る。 4 友達と読み合い, 助詞の使い方や句読点の打ち方, 漢字が正しく使われているかななどを確かめ合う。	●知識・技能 ・1年生で学んだ漢字を正しく使って, 文を作っている。 ●思考・判断・表現 ・「書くこと」において, 文を読み返す習慣を付けるとともに, 間違いを正したり, 語と語との続き方を確かめたりしている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・進んで提示された漢字を使い, 今までの学習を生かして, 文を作ろうとしている。

月	単元・教材名、時数、指導目標	主な学習活動	評価規準
	読書を広げよう 本の「おび」を作ろう 読書のへや 3時間(知技②読①) 教科書:2下pp.70～73 ◇好きな本を選び、帯にして紹介し合うことで、読書の楽しさに気付くことができる。(知技:(3)エ、C:(1)カ、(2)イ)	1 教科書本文を読み、学習課題を確かめる。 2 好きな本を選び、紹介したい部分を書き出した後、感想を含めた短い紹介文を書いたりする。 3 提示された例を参考に本の帯を作り、本に巻く。 4 陳列した本の帯をもとに、作品の良さや感想を伝え合う。 5 紹介された本に興味をもったり、読書の部屋を見たりして、読書に興味をもつ。	●知識・技能 ・友達が作った帯を通していろいろな本があることを知り、読書に興味をもっている。 ●思考・判断・表現 ・「読むこと」において、好きな本について感想を伝え合い、読書の楽しさを分かち合っている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・好きな本の良さを伝えるために、進んで帯を作って紹介し合い、読書に親しもうとしている。
1月 (15)	きせつのたより(ふゆ) 1時間(書①) 教科書:2下pp.74～75 ◇冬を感じさせる言葉(動植物)に興味をもち、それらに関わる言葉を見つめたり、気付いたことを書いたりすることができる。(知技:(1)エ、B:(1)ア)	1 教科書を見て、冬を感じさせる動植物に関わる言葉を見つめたり、生活の中から冬に関わる言葉を見つめたりする。 2 見つけたものや思ったことなどをカードにまとめる。	●知識・技能 ・身近なことを表す語句の量を増し、文章の中で使っている。 ●思考・判断・表現 ・「書くこと」において、経験したことから書くことを見つけ、伝えたいことを明確にしている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・進んで語句の量を増し、今までの学習を生かして、文章にしようとしている。
	みんなにつたえよう こんなあそびをしたよ 2時間(話聞②) 教科書:2下pp.76～77 ◇身近なことから話題を決め、聞き手を意識しながら工夫して話したり、質問や感想を考えながら聞いたりして、意見交換をすることができる。(知技:(1)ア、イ、A:(1)ア、ウ、エ)	1 モデル文を参考にして、学習課題をつかむ。 2 冬休みやお正月の出来事を思い出し、スピーチの話題を決める。 3 スピーチの組み立てを考え、声の大きさや速さなど表現の仕方を工夫して話す。 4 友達のスピーチについて質問したり、感想を伝えたりする。 5 学習の振り返りをする。	●知識・技能 ・経験したことを伝える言葉の働きに気付いている。 ・声の大きさや話す速さに注意して話している。 ●思考・判断・表現 ・「話すこと・聞くこと」において、経験した遊びの中から話題を選び、聞き手を意識して表現を工夫して話している。 ・「話すこと・聞くこと」において、自分が聞きたいことを集中して聞き、感想をもっている。 ・「話すこと・聞くこと」において、質問を受けて話をつなげたり、広げたりしている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・互いの話に興味をもち、集中して聞こうとしている。
	6 かんけいをたしかめながら読もう どんぐり 10時間(読⑩) 教科書:2下pp.78～85 ◇時間の順序を表す言葉に着目してそれぞれの関係を捉えたり、様子とそのわけを考えたりしながら読み、分かったことを説明し合うことができる。(知技:(1)ア、(2)ア、C:(1)ア、ウ、エ、(2)ア)	1 全文を読み、めあてを確かめる。 2 どんぐりについて知っていることを、経験をもとに出し合う。 3 問いの文を手がかりに答えを考えることで、内容の大体を押さえる。 4 事例を詳しく読むために、必要な語や文を書き出し、表にまとめる。 5 図をもとに事柄同士の関係を捉え、説明し合う。 6 学習の振り返りをする。	●知識・技能 ・事柄同士の関係を説明するための言葉を意識して使っている。 ・時間の順序と様子との関係、共通する関係などを理解している。 ●思考・判断・表現 ・「読むこと」において、順序を考えながら内容の大体を捉え、大事な語や文を見つけている。 ・「読むこと」において、事柄同士の関係をつかみ、分かったことを説明し合っている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・読んで分かったことを、進んで伝え合おうとしている。
	ことばのいずみ1 なかまのことば 2時間(知技②) 教科書:2下pp.86～87 ◇意味をもとに仲間分けした言葉について理解することができる。(知技:(1)エ)	1 教科書を見て、「日や時間」「家族」「方角・方向」「教科」「季節」のまとまりから、仲間の言葉を確認する。 2 身の回りから仲間になる言葉を集め、友達とクイズ形式にして出し合う。	●知識・技能 ・言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、言葉を正しく使っている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・進んで言葉を意味で仲間分けし、今までの学習を生かして、言葉を適切に使おうとしている。
2月 (22)	7 話し合ってまとめよう やってごらんおもしろいよ 6時間(話聞⑥) 教科書:2下pp.88～93 ◇話題に沿って互いの話に注意しながら話し合ったり、分かりやすくなるように順序を考えて話したりすることができる。(知技:(1)ア、(2)ア、A:(1)イ、エ、(2)イ)	1 学習のめあてを確かめ、見通しをもつ。 2 これまでに話し合った経験の中で、気を付けてきたことを振り返る。 3 一年生に教える遊びについて出し合い、質問や同意をしながら遊びを決める。 4 説明するために、準備するものや説明の順番など、話題を決めて話し合う。 5 一年生に分かるように説明するため、分担して話す練習をする。 6 「遊び大会」について知らせるメモを作り、それをもとに分かりやすく一年生に伝える。 7 遊び大会を行い、話し方を工夫して説明する。 8 学習の振り返りをする。	●知識・技能 ・事物の内容を表す言葉の働きに気付くとともに、分かりやすく説明するための事柄の順序を理解している。 ●思考・判断・表現 ・「話すこと・聞くこと」において、聞き手に伝わるように、遊び方を説明する順序を考え、話している。 ・「話すこと・聞くこと」において、話題に沿って話し、相手の発言を受けて話をつないでいる。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・話し合って決めたり説明したりするときに気を付けることを、進んで考えようとしている。

月	単元・教材名, 時数, 指導目標	主な学習活動	評価規準
	ことばのいずみ2 二つのかん字でできたことば 2時間(知技②) 教科書:2下pp.94~95 ◇二つの漢字が組み合わさった熟語(二字熟語)について理解することができる。〈知技:(1)エ〉	- 教科書p.94を読み、「……の○○」「……い○○」「……な○○」という組み合わせの二字熟語について知る。 - p.94の課題に取り組み、熟語の意味を友達と確かめ合う。 - p.95を読み、反対の意味や似た意味の漢字で組み合わせられた二字熟語について知る。 - p.95の課題に取り組み、二字の漢字を組み合わせで熟語を作る。 - これまでに学習した漢字を含む二字熟語を見つけて出し合う。	●知識・技能 2年生までに配当されている漢字を読み書きしている。 ●主体的に学習に取り組む態度 - 進んで二つの漢字でできてい熟語の意味や組み合わせ方を知り、今までの学習を生かして、二字熟語を読み書きしようとしている。
	そうぞうを広げよう 何があったのかな 12時間(書⑫) 教科書:2下pp.96~99 ◇絵を見て想像したことをもとに、まともに気を付けて物語を書き、友達と内容や表現の良いところを伝え合うことができる。〈知技:(1)ア, カ, B:(1)ア, ウ, 主, (2)ウ〉	- 学習課題と進め方を確かめる。 - 二枚の絵を見て、気付いたことや想像したことを出し合う。 - 二枚目の絵の間にどんなことがあったのかを想像し、話し合う。 - 登場人物の名前や人物像、出来事などを考える。 1の絵をもとに、書き出しを考える。 2の出来事を、登場人物の行動や会話に分かるように書く。 3の絵をもとにお話を締めくくり、題名を決める。 - 書いた物語を友達と読み合い、自分の文章の内容や表現の良いところを見つける。 - 学習の振り返りをする。	●知識・技能 - 想像したことを表す言葉の働きに気付いている。 - 人物がしたことや言ったことを、主語と述語との関係に気を付けて、文にしている。 ●思考・判断・表現 「書くこと」において、絵を見て想像を広げ、物語に書くことを見つけている。 「書くこと」において、文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように、お話のすじを考えて物語を書いている。 「書くこと」において、書いた物語を友達と読み合い、自分の書いたものの内容や表現の良いところを見つけている。 ●主体的に学習に取り組む態度 - 絵から想像したことをもとに、進んで物語を書くようとしている。
	ことばであそぼう2 1時間(知技①) 教科書:2下p.100 ◇唱え言葉を通して、言葉の文化に興味をもつことができる。〈知技:(3)イ〉	- 教科書p.100の唱え言葉を音読しながら言葉のリズムを楽しみ、知識として覚えやすく便利な言い回しであることを知る。 - 身近な唱え言葉が他にないか、グループで探し、発表する。	●知識・技能 - 長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かに気付いている。 ●主体的に学習に取り組む態度 - 進んで唱え言葉を楽しみ、これまでの経験を生かして知識として覚えたり、リズムを楽しんだりしようとしている。
	ことばをつないで文を作ろう3 1時間(書⑪) 教科書:2下p.101 ◇1年生に配当されている漢字を使った文を書き、読み返して文を整えることができる。〈知技:(1)エ, B:(1)エ〉	- 教科書の絵を見て様子を想像し、説明し合う。 - 提示された漢字の読み方と書き方を確かめる。 - 提示された漢字を使い、課題に合った文を作る。 - 友達と読み合い、助詞の使い方や句読点の打ち方、漢字が正しく使われているかななどを確かめ合う。	●知識・技能 1年生で学んだ漢字を正しく使って、文を作っている。 ●思考・判断・表現 「書くこと」において、文を読み返す習慣を付けるとともに、間違いを正したり、語と語との続き方を確かめたりしている。 ●主体的に学習に取り組む態度 - 進んで提示された漢字を使い、今までの学習を生かして、文を作ろうとしている。
3月 (19)	8 かんそうをもって読もう お手紙 10時間(読⑩) 教科書:2下pp.102~113 ◇人物の行動や会話をもとに具体的に想像して読み、心の動きとそのわけについて、自分の経験と結び付けて感想を伝え合うことができる。〈知技:(1)ア, ク, C:(1)エ, 主, カ, (2)イ〉	- 全文を読み、めあてを確かめる。 - 今まで読んできた物語について、読んだ経験を出し合う。 - 人物の会話のやりとりを手がかりに、全体のあらましをつかむ。 - 人物の言動から、人物同士の関わりについて想像する。 - 挿絵を文章と関連付けながら、二つの場面を比べて読み、様子の違いについて説明し合う。 - 読んで理解したことをもとに、二つの出来事に着目して感想を伝え合うことで、読みを深める。 - 学習の振り返りをする。	●知識・技能 - 思ったことを表す言葉の働きに気付いている。 - 会話を楽しみながら、語のまとまりに気を付けて音読している。 ●思考・判断・表現 「読むこと」において、人物の行動や会話を中心にして具体的に想像している。 「読むこと」において、読んで分かったことを自分の経験と結び付けて感想をもち、伝え合っている。 ●主体的に学習に取り組む態度 - 読んで分かったことを自分の経験と結び付けて考え、進んで読みを深めようとしている。
	ことばをおくろう 知らせたいことをはがきに書こう 6時間(書⑥) 教科書:2下pp.114~117 ◇知らせたいことを、内容のまとまりに分けて簡単な構成を考え、正しい表記で手紙に書くことができる。〈知技:(1)ウ, 主, B:(1)イ, 主, エ, (2)イ〉	- 学習課題と学習の進め方を確かめ、見通しをもつ。 - 書く相手と知らせたいことを決め、メモにまとめる。 - 教科書p.116の文例を参考に、形式や構成をつかむ。 - メモをもとに、簡単な構成を考えてはがきを書く。 - 書いたはがきを声に出して読み返して、誤字があるかどうかや言葉の使い方を確かめる。 - はがきの表面の書き方を確かめ、宛名を書く。 - はがきを送ったり、返事を書いたりする。 - 学習の振り返りをする。	●知識・技能 - 助詞の使い方や句読点の打ち方を理解して文中で使うとともに、相手に応じて敬体で文章を書いている。 ●思考・判断・表現 「書くこと」において、はがきの形式を理解し、簡単な構成を考え、文と文との続き方に注意して書いている。 「書くこと」において、書いた文章を読み返して、間違いや分かりにくいところを確かめている。 ●主体的に学習に取り組む態度 - 知らせたいことを、進んではがきに書こうとしている。

月	単元・教材名, 時数, 指導目標	主な学習活動	評価規準
	これからのあなたへ 山 1時間(読①) 教科書:2下pp.118～119 ◇詩に描かれた様子や作者の 思いを想像しながら読み, 自分 の経験と結び付けて感想をもつ ことができる。〈知技:(1)ア, C: (1)土〉	1 「山」に描かれた様子を想像し, 擬人法や繰り返し, 七五調の律などの表現を意識しながら音読する。 2 詩から受け取った作者の思いや感想を出し合う。 3 学習の振り返りをする。	●知識・技能 ・表現をもとに言葉と作者の思いのつながりに気付いたり, 経験したことを言葉にしたりしている。 ●思考・判断・表現 ・「読むこと」において, 読んで理解したことをもとに, 自分の経験と結び付けて感想をもっている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・作者の思いを想像し, 今後の学びについて意識を高めようとしている。
	二年生をふりかえって 2時間(書②) 教科書:2下p.120 ◇一年間の国語学習を振り返り, 頑張ったことやこれからも続け たいことを考えて書くことがで きる。〈知技:(1)ウ, キ, B:(1) イ, ウ, オ〉	1 二年生の国語学習を思い出し, 頑張ったことやこれからも続けていきたいことを友達と話し合う。 2 書くことをメモにまとめ, 簡単な構成を考える。 3 文章をノートに書き, 意欲に応じて絵を描いたり写真を貼ったりする。 4 友達と読み合い, 感想を伝え合う。 5 学習の振り返りをし, これからの学習について話し合う。	●知識・技能 ・敬体で文章を書いている。 ・助詞や句読点などを正しく使っている。 ●思考・判断・表現 ・「書くこと」において, 簡単な構成を考え, 文と文との続き方に注意して文章を書き, 互いの文章について感想を伝え合っている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・一年間の国語学習を振り返り, 頑張ったことを文章にまとめようとしている。